

TOPIC ハノイメトロ試運転開始



今月12日から31日にかけてハノイ都市鉄道(通称:ハノイメトロ)の試運転が行われている。この試運転では、ハノイ市の南部に位置するHaDong(ハドン)駅からハノイ市の中心に位置するCatLinh(カットリン)駅間を一日で合計287本走行する。

ハノイメトロの管理会社であるMTVハノイ鉄道有限会社の責任者によると、本試運転では毎日5時から23時までの運行を行い、通常時では10分間に1本、ラッシュアワーの時間帯は5~6分間に1本の間隔で運行を行っている。どの列車にも監督会社の専門家が同乗し、安全性や利便性等を厳正に評価する。このハノイメトロでは、乗務員、技術部、安全部等総勢700名の社員が、三交代制で24時間業務にあたる。

2021年第一四半期(1月~3月)に入ると、ベトナム交通省による検査が行われ、問題がなければ正式にハノイメトロの商業運行の許可が交付される。

正式な商業運行が許可されると、4車両編成(定員900名)の列車がハノイ市内を往来することとなる。各駅での停車時間は約30秒で、通常時では6~7分、ラッシュアワーでは2~3分に1本の間隔で列車が駅に到着する。列車の設計最高時速は80km/時、平均速度は35km/時となる。

今月の主なイベント

12月25日・・・クリスマス サンタクロースやプレゼントなど、日本と遜色ありません。

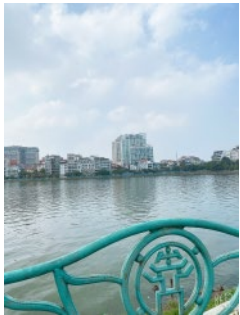
最近のハノイの天気

平均気温



19.5 °C

ハノイの街角



今月の写真はハノイ市最大の湖、西湖(TAY HO テイホー)の周辺のもので、この周辺は外国人(特に欧米人)が多く居住しており、時間や時期を問わず運動している人や、テラスでまったりしている人が多いです。閑静なエリアで、人通り自体も少ないため、あまりコロナ禍を感じることはなく、つついそのまま徒歩で湖周辺を半周してしまいました。ホーチミン市で新たに市中感染者が出ましたが、今のところハノイでは特にそういった傾向もなく、いつものハノイ街並みが続いています。現時点ではまだマスクをしている人が大多数で、一部のスーパーなどではマスク不着用の方は入店を拒否したりなど、気を緩めずに対策をとっている店舗や企業も多いです。また、急な冷え込みにより巷では風邪が流行し始めており、より一層の予防措置(手洗い、うがい、マスクなど)が必要となってきました。 そういう私も少し風邪気味。



今月のみらい日本語センター



朝礼の様子です。ピザが続々と交付され、それに併せて実習生の入国の予定も立ってきております。一時は20名を切る程の学生数でしたが、現在は130名程となりました。



昼食の様子です。学生数も増えてきましたので、11:40からの部と11:50からの部に分けての昼食です。

コラム ~FACEBOOKのおはなし~

ベトナム人のFACEBOOK(以下FB)依存率が高いのは言わずもがな、友達との交流だけでなく物販や広告、PVIによる収益化など、非常に幅広い用途で愛用されている。ベトナム人のFB利用者数は何年も前から世界第7位を維持しており、2020年6月の時点で、ベトナム国内で約69,280,000人に達し、利用率はベトナム全国民の70.1%を占めている。因みに利用者数1位の国家はインドで290,000,000人、次いでアメリカが190,000,000人、そしてインドネシア、ブラジル・・・と続いていく。ベトナム国内でのFBを含んだ各種SNSの利用率は、FBの70.34%を筆頭に、YouTube15.34%、Twitter5.92%、Instagram0.16%という具合で、いかにFBがベトナムで支持され、生活に根付いているのかが容易に分かるであろう。
(典拠: <https://quangcaotructuyen24h.vn/nguoi-dung-facebook-viet-nam-2020/>)